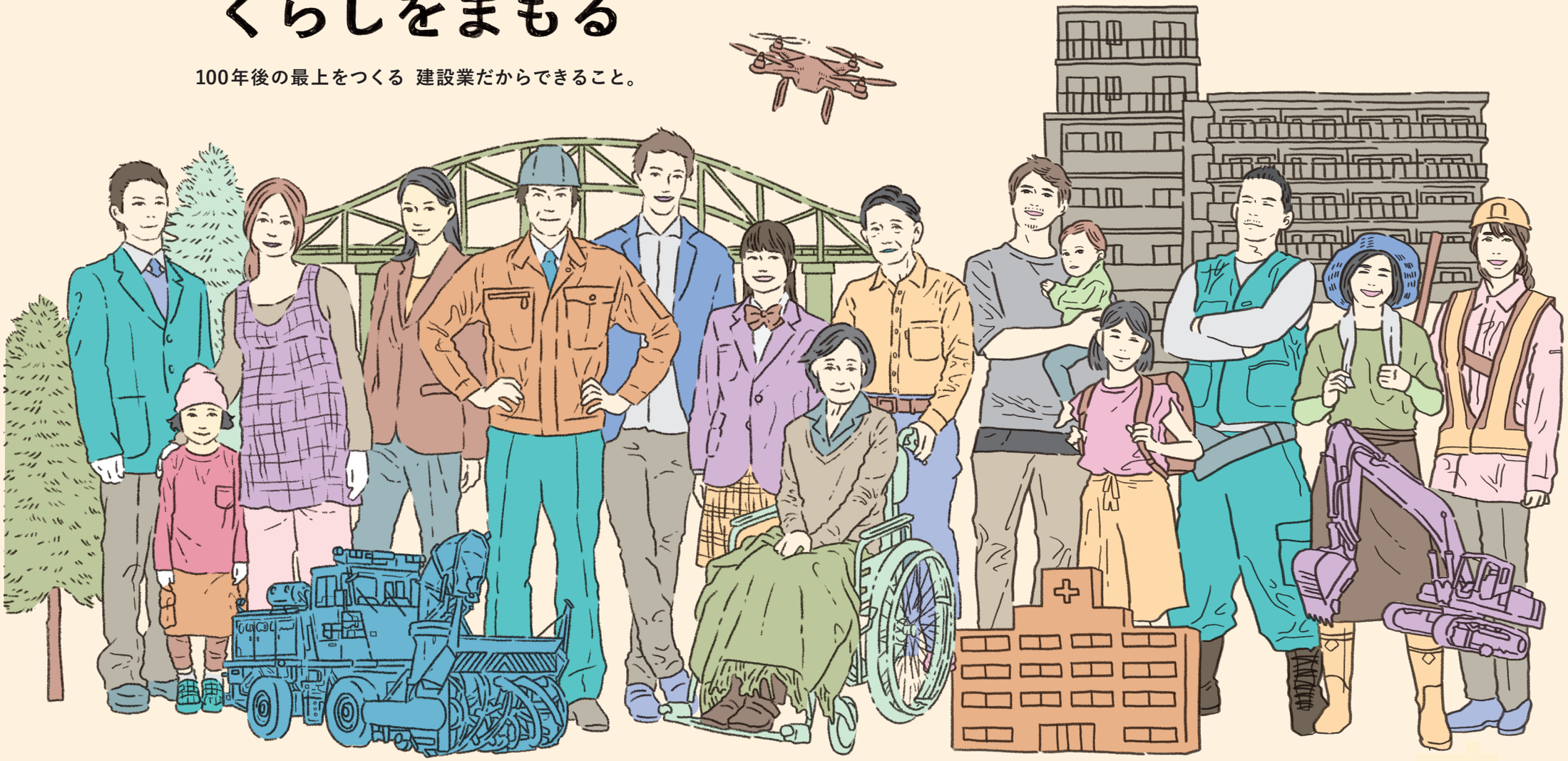
新庄もがみをつくる
くらしをまもる

100年後の最上をつくる 建設業だからできること。



山形県建設業協会
最上支部
Yamagata Construction Aasociation MOGAMI

山形県建設業協会最上支部
〒996-0002 山形県新庄市金沢字南沢1810-1
電話: 0233-22-1253
Eメールアドレス ykmogami@olive.ocn.ne.jp

土木業編

町は誰がつくっている？

学校の教室の窓から外をのぞくと住んでいる町の景色が見える。
「そういえば、ぼくの住んでいる町はどうやってできているんだろう？」
ふと、窓から見えた景色に疑問を持った僕は、学校に置いてある
「山形県建設業協会 最上支部」と書いてあるパンフレットが目にとまった。
それに書いてある「土木業」って？……

新庄もがみをつくる くらしをまもる

わたしたちがくらしている町は
どうやってできているんだろう？
誰が作っているんだろう？
100年後って一体どうなっているんだろう？
実は、その疑問に答えてくれるのが「建設業」の仕事。

建設業は「土木」と「建築」の
町と私たちの未来を”つくる”仕事と
「災害対応」や「除雪作業」などの
町や私たちの生活を”まもる”仕事があります。

生活に無くてはならないもの。
わたしたちが安全に生活できるよう、
建設業の人たちはわたしたちのすぐそばで
町を守ってくれています。

建設業が今まで作ってきた、守ってきた未来が
今のわたしたちの生活とくらしになっています。

建設業の仕事を通して、
一緒に未来を考えてみましょう。

土木の仕事は…

安全にくらせるように未来をえがく仕事

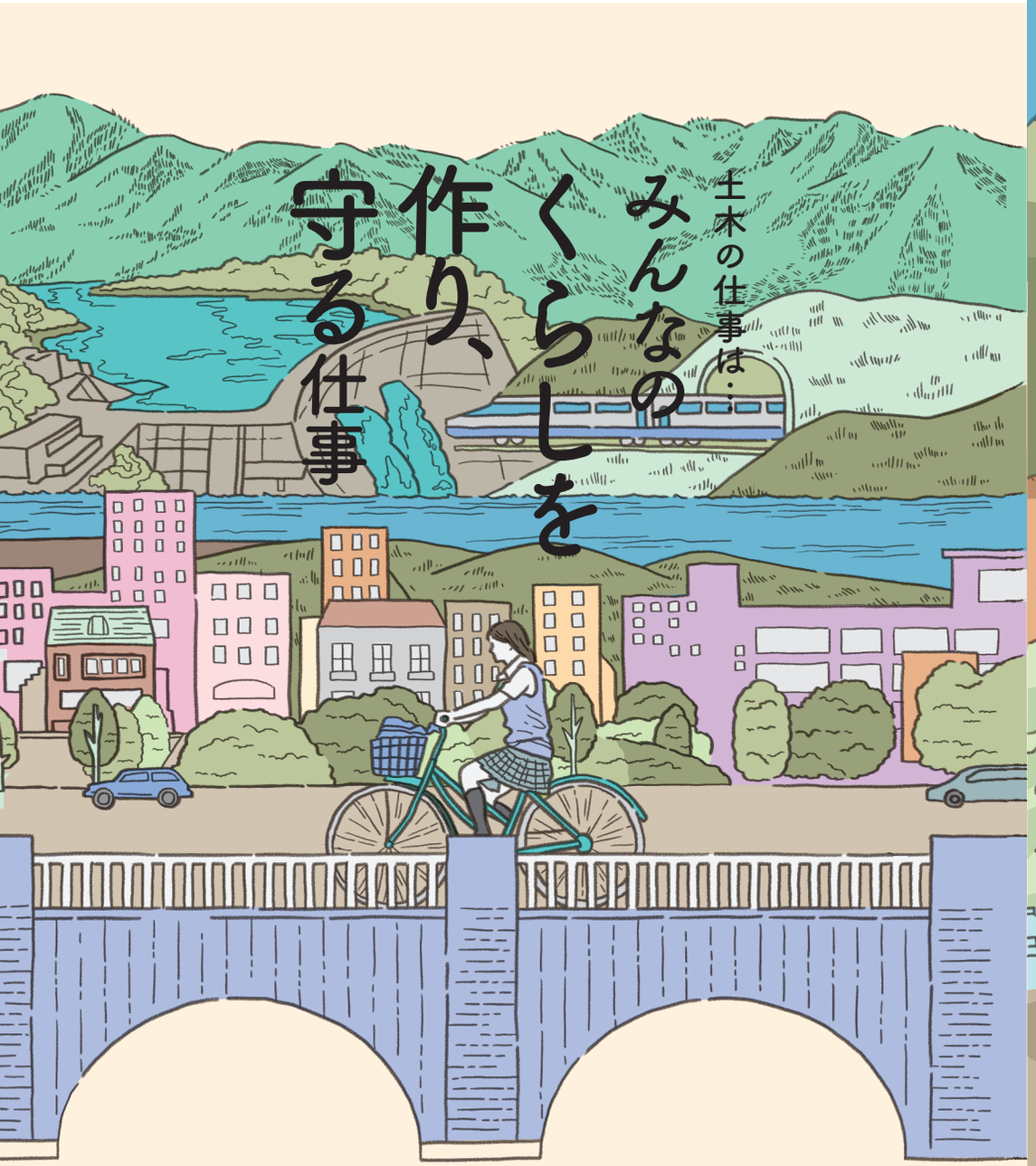
町にある橋や高速道路、山の中を通るトンネルは
現場での調査を元にして
ぼくたちが安全に、快適に生活できるように
こんなに細かい設計図や図面を使って考えられていたんだ！

土木の仕事は…

町の未来を考え調べる仕事

町に新しく橋や道路を作る時には
始めに調査をするんだ！
これから町に作られる物に期待や希望を持って
色んな人が山や川の調査をしてくれているんだね！

危ないところへ行く時
最新の機器やドローンを使っているから
調査も安全・安心なんだね！



土木の仕事は…みんなのくらしを作り、守る仕事

ぼくらが通学路で通る道路や橋。山の中を通るトンネルや、その中を走る新幹線の線路。
災害から町を守るための河川堤防（かせんていぼう）や、町の水源を確保するためのダム。
ぼくらの住んでいる町の安全をつくってくれている・守ってくれている人たちのことを
知ることができた。一つ一つが土木の仕事で出来ていて、
一つ一つが町とぼくたちのくらしを守るために必要だったんだ！

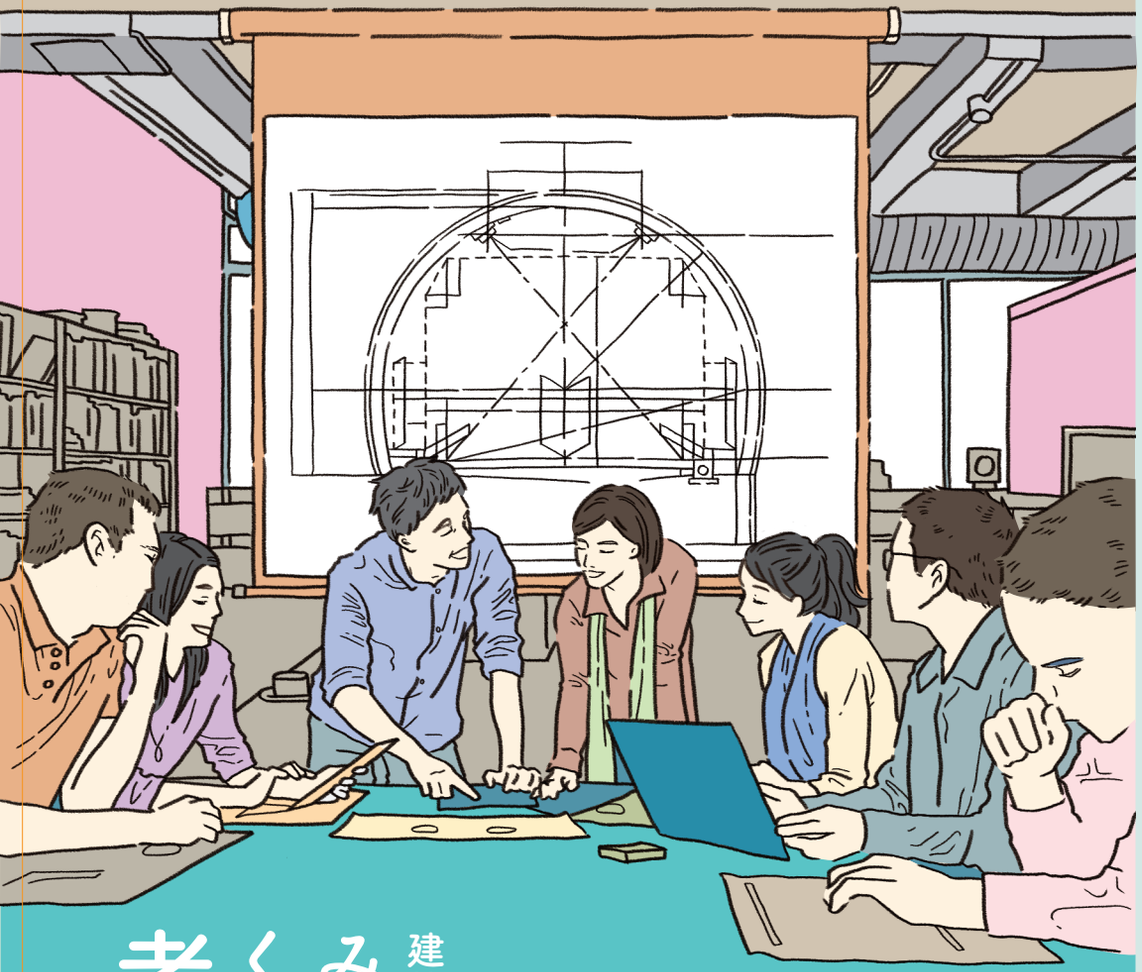
土木の仕事は…最新機器を使いながら町をつくる仕事

土木の仕事で使う重機は無人でも操作ができるようになっているんだね！
作業の危険が減って、管理もしやすそう！
重機での操作だけではなく、たくさんの職人たちがコツコツと
ていねいな仕事をしてくれているからみんながくらしやすい町になっているんだ！

建築（けんちく）業編

町は誰が建てている？

お母さんと一緒に町の産婦人科へ来た。
この冬、もう少しでわたしに弟ができる。
この町にこれから産まれてくる子どもたち。これから大人になるわたしたち。
そしてこの町の未来はどうなっていくんだろう。
「そういえば、この町って誰が建てているんだろう？」
産婦人科に置いてある「山形県建設業協会 最上支部」と
書いている一冊のパンフレットに目が止まった。
中には「建築業（けんちくぎょう）」と書いてある。



建築の仕事は…みんな安心してくらせるように考える仕事

今、住んでいるわたしや、
お母さんのような妊婦（にんぷ）さんや大人の人たち
これから産まれてくる子どもたちが
より住みやすい、より快適に過ごせる町の未来を考えて
建物の設計をしてくれている。

地震が来た時のことも考えて
建物は建てられているのね！

建築の仕事は…
みんなが安心できる場所を建てる仕事

わたしたちが通う学校や、お父さんやお母さんが働く会社。
買い物に使うスーパーや、具合が悪くなった時に行く病院。
そしてわたしたちが帰る、家やマンション。

わたしたちが普段使っている場所が過ごしやすくなるように
安全な生活が送れるように
守ってくれている人たちを知ることができた。
一つ一つが建築の仕事で出来ていて、一つ一つが町の未来と
わたしたちの未来を考えて
つくってくれていたのね！

土木の仕事は…

冬のくらしを守る仕事

冬の時期、わたしたちや大人たちが
朝の通勤や通学で使う車道や歩道
電車の交通が成り立っているのは
朝早くから除雪作業を
してくれていたからなんだ！

ありがとう！

土木の仕事は…

町がこわれないように見守り、こわれたら直す仕事

地震や洪水が発生した時、
すぐに復旧工事などに対応できるように
また、土砂くずれなどの災害を
未然（みぜん）に防げるように
わたしたちの代わりに町のパトロールを
してくれていたんだ！

働く人編

建築・土木の仕事は…

町のみんなくらしを作り、守りながら自分の家族も大切にする仕事

休日、家族と町を見わたせる高台へ来た。
あの橋を作っていた時、お腹の中にいた子は
今では大きくなって元気にランドセルをせおいながら
あの橋を渡って学校へ行っている。

この子が、家族が、安全に生活できるように。
そう思いながら、この町をつくってきた。
今、新しい道路をつくっている。
この子が歩む、新しい未来のために。

Q. 建設業って、どんなしごと？

A. 私たちのまちをつくり、暮らしを守る仕事です。

建設業の仕事は構造物となって、目に見える形で地域に残ります。完成した構造物は多くの人に喜ばれ、長く利用されると共に、家族などに自分が手掛けた仕事として紹介することができます。

つくる

建設業は大きく「土木」と「建築」の二つに分けられます。

土木のしごと

「土木」は、道路や橋、ダム、上下水道など、わたしたちが便利で安全に暮らすための構造物などをつくっています。人やものが自由に行き来できるのは、道路などが整備されているからです。また、じゃぐちをひねると水が出たり、水洗トイレが使えるのも上下水道が整備されているからです。

建築のしごと

「建築」は、住宅やマンション、学校。病院、駅舎、商業ビル、工場など、私たちが生活やしごとをする建物をつくっています。建物を快適に利用できるよう工夫することはもちろん、周りの景観にマッチした形や色をデザインするのも、建築のしごとです。

まもる

毎日の安全・安心をまもる仕事もしています。

災害対応

地震や洪水などの災害が発生したときには、救助のための道路を確保したり、壊れた場所を早急に直す復旧工事を行います。

除雪作業

冬季には、日常生活に支障がないよう、車道や歩道の除雪を行います。

建設業界の動画・資料

動画でみる建設業
▶ 建設現場へ GO

建設業に就職する
▶ 18歳のハローワーク

最上の建設業一覧
▶ 建設業協会最上支部